

東京外国語大学 英語

2011年2月25日施行

1

1.

別の国民

2.

解答例 1 独立宣言の名称そのものにも「ぶら下がっていない」ことを「明らかにする」という二つの隠喩表現が読み取れるということ。(57字)
解答例 2 「宣言」には、「見ることが理解することだ」、「独立」には、「支配されることは下にあることだ」という隠喩が反映している。(59字)

3.

解答例 1 その単語の意味の隠喩的な由来が、その前身にまでさかのぼらないと明白にならない点。(40字)

解答例 2 意味の由来となる具体的事象が、現代英語でなく古い原型においてのみ明らかとなる点。(40字)

4.

解答例 1 高潔な独立宣言は実は、「紐につなげられて上位の人々にぶら下がっている者達が紐を切り、上の人と並び立ち、傍観者たちに何故そうせざるを得なかったかを明らかにする」という奇妙な筋書きのお話であるということ。(100字)

解答例 2 独立宣言の物語の筋とは、他者に紐でつるされている人が、ルールに基づいてどうしてもその紐を切って上の人と並ばざるを得なくなり、見物人たちに、なぜそうせざるを得ないかをはっきりさせる、というものである。(99字)

5.

解答例 1 人は新しい音を生み出すのが苦手なため、新概念に対してそれを想起させる既存の語を使うことで聞き手の理解を容易にし、概念の定義や具体的説明を省きたかったということ。(78字)

解答例 2 人は音を創出するのは苦手だし、定義をしたり例で説明したりしなくてもいいような仕方で、新しい言葉を聞き手に理解しやすくしたかったのだろう、ということ。(74字)

6.

解答例 1 一つは、新語の音は何でも構わず、単に理解を助けるために

具体的事象を表す語が抽象概念にも用いられてきたという見方。もう一つは、人は直接的には具体的経験しか思考できず、抽象概念を具体的事象に依存した隠喩として理解するのは必然であるとする見方。(119字)

解答例 2 一つは、人は新しいことを伝えるために、聞き手に理解しやすいように隠喩を使って表現するが、やがてそのことは意識されなくなるというもの。もう一つは、人は具体的な経験についてしか考えられず、抽象的な表現は全て隠喩的にこの経験に結びつくというもの。(120字)

2

オ(ends)	ア(choose)	ケ(rules)	イ(combined)
ウ(communicate)	コ(writer)	カ(performing)	工(created)
ク(reader's)	キ(purpose)		

3

キ　ク　エ　ア　ウ　イ　ケ　カ

4

省略

5

省略

6

省略

【出題傾向】

ここ数年の傾向を踏襲したものとなっているが、読解問題では大問1の難度がやや昨年より上がった。基本的に以下のような言語運用能力が、多面的に試されていると言える。

- (1) 英語を読んで日本語で表現する 1
- (2) 英語を英語として理解する 2 3 5 6
- (3) 日本語を読んで英語で表現する 4

つまり、英語と日本語という二つの異なる言語を連動して横断的に使いこなすことが求められる。

トフルゼミナール英語教育研究所